



市 報

あ く ね

第 1 8 3 号

昭和 37 年

5 月 1 日 発行



「五月は子供の月」「びくびく」動く浮きに広がる水の輪。はしゃいでいた
子どもの手もとにも思わず力が加わります。青く澄んでいる空には鯉のぼりも泳い
でいます。五月は子どもの月です。
(折口川橋石橋附近で)

今月のこよみ

- 1日 メーデー
- ◇ 日本赤十字社創立記念日
- 2日 八十八夜
- 3日 憲法記念日
- ◇ 青年団連絡協議会総会
- ◇ 地方自治法施行記念日
- 5日 子どもの日
- 6日 立夏
- 8日 国際赤十字平和デー
- 初旬 社会教育委員会
- 13日 母の日
- 13日 文芸春秋社の文化講演会
- 中旬 愛鳥週間
- ◇ 市のP連総会
- ◇ 農事組合長会
- 18日 公明選挙推進協議会
- 25日 国民保健税1期 大税納期
- 下旬 体協総会
- 31日まで自衛官募集中

食 今月はアジなどが多く出回
ります。産卵期には入りますの
で、中旬ごろから値段も安くな
りそうです。
農繁期をひかえて、アジをカ
ラ揚げにして南蛮揚げなどにし
ておくと、保存食になります。
農家では一日中働いて、地下
タビをぬぐとすぐ夕食にかから
ねばならないので農家の夕食は
これからどうしても単調になり
がちです。主婦が疲れていると
きは、手間がかからず簡単なも

お茶箱などのよう
な、大きく深い容器
にしまふ場合には、
防虫剤を底に、薄手
のものを上部に入れ
て、季節のうつりか
わりによって、出し
入れが楽になるよう
にし、防虫防湿法は
できるだけ念入りに
します。

くらしの
シオリ

そして上下の縫い代は二〇セ
ンチぐらいみえます。上は三・四
センチの二つ折りにするだけで
いいですが、下はたっぷりとっ
て三つ折りにすると落ちつきま
す。
梅雨を前に長雨の対策も考え
ましょう。雨もりのするところ
をなおしたり、雨どいや下水の
流れるところも、水はけがいい
ようにきれいにします。こわれ
た雨どいは、家をいためる原因
にもなります。

住 いままでかけて
いたカーテンを、み
た目の涼しそうな、
薄てのものにかえま
しょう。新しく購入
する場合は、窓はば
の一倍半ぐらいを
買います。

一日は茶つみののはじまる八十
八夜、八十八夜以後は霜が降ら
ないといわれ、農家も忙しくな
ります。
またアサガオやヘチマの種ま
きも、この前後が適期といわれ
ています。アサガオなどはつく
りやすい花ですし、連休の一日
を、庭づくりに過すのもまた楽
しいものです。
衣 五月晴の好天気がつづく間
に、冬から春にかけて使った毛
織物の収納をすませましょう。
お茶箱などのよう
な、大きく深い容器
にしまふ場合には、
防虫剤を底に、薄手
のものを上部に入れ
て、季節のうつりか
わりによって、出し
入れが楽になるよう
にし、防虫防湿法は
できるだけ念入りに
します。

として保存しよう

○

○

のにかぎります。

○

一六五団体と三三九人を表彰

善行児童・特殊功労者も



(ぎょしりつまつた会場)

市民に代わり感謝

出水税務署長・川内財務事務所
長・同森林事務所長を始め、市内

式表彰台

講堂で

は、4月20日阿久根小学
れました。
昭和36年度に市に協力し
小組合長さん始め、それ
され、市発展の牽引車と
で、とくに善行児童や特
した。

外の来賓多数を招き、式は
盛大に始められました。

市長は市民を代表し、昭
和三十六年度における本市
の発展は、みなさまの汗と
努力のたまものであり、ど
うかこれからも市民の牽引
車となって、大いに前進し
てくださると、感謝の言葉
をのべました。

当日の表彰者はつぎのと
おりです。(紙面のついで
で二等まで)

●納税優良団体

【一等】川畑・横手・木佐
木野・仲仁田・飛松・本

之牟礼・市役所・落・尻無上・田
代上・宮原・基野・遠矢納税・柳

大川島・中屋敷・かし之浦西・高
松・尻無中・佐藤・尻無下・長谷

桑原城下・協本郵便局・三笠支所

●早期水稲

【一等】八郷清(八郷)

【二等】大田盛恵・松本薫・野元
貞雄

●二期作水稲

【一等】折口三太郎(幸田)

【二等】岩崎武夫・大田武義

●普通水稲

三等以下 六人

●農林業関係は二三一人

農事推進協力者五人も

【一等】國田功(吉里下)

【二等】東國信行・下沢通則・宮
元司

●肥田(五〇アール以下)

【一等】寺地春美(小吏)

【二等】川上重友・永井野村蔵、
神之田与次郎 三等以下一五人

【一等】大下・田代中・永田上・
食津・桑原城上・高之口・瀬之浦

下・大谷・深田・幸田・丸内・桐

野下・瀬之浦上・大瀧・八郷・松

力根・三笠農協・黒之浜納税・小

瀧・浜納税・協本馬場納税・弓木

野・尾崎

【三等】折口東・陳之尾・馬見塚

的場・波留・下村納税・古里・田

代下・梅・桐野上・上原・馬場・
大瀧川

●納税功労者

川畑小一・横手武雄

田原兼雄・末吉庄助

牛之浜三良・岩崎正雄

落盛吉・下園昇

築瀬光雄・遠矢良則

平国正富・竹内利雄

●農林業関係は二三一人

農事推進協力者五人も

【一等】國田功(吉里下)

【二等】東國信行・下沢通則・宮
元司

●肥田(五〇アール以下)

【一等】寺地春美(小吏)

【二等】川上重友・永井野村蔵、
神之田与次郎 三等以下一五人

●堆肥(50アール一ヘクタール
以下)

【一等】中野清治(篠田)

●普通水稲

三等以下 六人

●農林業関係は二三一人

農事推進協力者五人も

【一等】國田功(吉里下)

【二等】東國信行・下沢通則・宮
元司

●肥田(五〇アール以下)

【一等】寺地春美(小吏)

廣瀬小次郎・西園時義
落大田行雄・寺地小之助

かし之浦一・田之中金樹

長谷秀吉・上嶋実

久保秀吉・春田務氏

福永秀治・倉津重則

田添巳由・飛松美敏

松木正雄・浜之上喜松

山平正弘・富田静治

池脇瑞吉・堂後文年

京田喜平・大瀧三千年

八郷昇・石沢新左門

福浦深志・外戸口光義

野崎肇・松元功

迫田貢・盛永鉄男

林利夫・陳之尾次男

花園基助・花木鶴藏

末田実方・石沢正徳

小畠忠志・本季治

大下本満・男・中原正一

石沢清・松木太市

清水葵・松崎義雄

【二等】平石一・國田榮・國
田勇助 三等以下一五人

●堆肥(一ヘクタール以上)

【一等】堂後基助(瀬之浦下)

【二等】福永秀治・迫口宗太郎、
徳田重吉 三等以下一五人

●かんし・鏡作会

【一等】池脇正弘(丸内)

【二等】青木貴雄・大尾長五郎、
西田駒助 三等以下一五人

●みかん園(幼木)

【一等】寺地一(表川内)

【二等】東國信行・松本薫・梅
末彦 三等以下 九人

●みかん園(成木)

【一等】野畑直義(桐野上)

【二等】若松利夫・國田加一
三等以下 二人

●ぼんたん園

【一等】小村謙助(瀬之浦下)

【二等】川崎國吉・中村実雄、横
手武夫 三等以下一〇人

●桑園

【一等】國田榮・迫田正春・桑
原榮蔵 三等以下一三人

●煙草

【一等】新留休蔵(永田上)

【二等】堂後義新・迫口一福
三等以下 九人

●造林(しん炭林)

【一等】神之田正行(高ノ口東)

【二等】田原直治

●造林(すき)

【一等】鮮越宗兵衛(大九)

【二等】熊田常義 三等以下一人

●造林(竹林)

【一等】川崎茂(有田) 3頁へ

●普通水稲

三等以下 六人

●農林業関係は二三一人

農事推進協力者五人も

【一等】國田功(吉里下)

【二等】東國信行・下沢通則・宮
元司

●肥田(五〇アール以下)

【一等】寺地春美(小吏)

36年度総

阿久根小

昭和36年度総合表彰式
校の講堂で盛大に行なわ
当日表彰を受けたのは
ていただいた区長さんや
くれの方野で大いに活躍
なった165団体と339人
殊功労者も含まれていま

(二等) 花木緑市・八郷信夫

三等以下 二人

●造林(間ばつ)

(一等) 小村次郎(瀬之浦下)

(二等) 餅越 清、松元末吉

三等以下 七人

●造林(まつ)

(一等) 弓木野再蔵(弓木野下)

(二等) 山下秀一、白肌一男

三等以下 四人

●造林(ひのき)

(一等) 永井野義信(有田)

(二等) 白肌 実、野中善吉

三等以下 七人

●早期水稲製作グループ

(一等) 八郷(八郷清、八郷サミ)

エ、野元貞雄

(二等) 南畑、鈴木段

●二期作水稲製作グループ

(二等) 五郎松、飛松西

●普通水稲製作グループ

(二等) 吉里上(北国強、瀬之浦)

允、下沢道則

(二等) 牧内、永田上

●かんしよ製作グループ

(一等) 丸内(青木達雄、青木貴雄、油肥正弘)

大田誠雄、神之田勝男、花木助次郎、植村幹男、折橋文雄、桑原幸雄、野畑健男、小村次郎、浜之上善松、牧内住義

●優良農事推進協力者

松木薫、富永常右衛門、湯田泰美

富吉ハル子、野元貞雄

●優良米穀出荷農家

中内田次雄、上野義治、上野時義

堂後勤助、野畑直義

●優良林業関係グループ

下道矢林業グループ(若元健二)

瀬之浦下林業四日クラブ(小村三郎)

道路の特等は木佐木野

漁業や照明コンクールも

●市道路愛護品評会

(特等) 木佐木野

(一等) 中屋敷、本之幸礼、牛之浜、倉津、川畑、大淵川、古里

仲仁田、的場、新

(二等) 高松、上野、尻無上、脇

本馬場、桐野下、大渡、かし之

浦西、瀬之浦上、松力根、瀬之

浦下、落、永田上、牟田、遠見

カ岡尾、崎

(三等)

真野、飛松、八郷、永田下、佐

落、羽田、折口東、かし之浦東

商工水産関係

●中型まき網漁業

(一等) 光洋丸(大島太郎)

(二等) 洋盛丸(山下景三)

三等 一人

●中型動力船一本釣延縄漁業

(一等) 万盛丸(磯畑 親)

(二等) 万盛丸(坂元万吉)

三等以下 六人

●小型動力船一本釣延縄漁業

(一等) 漁運丸(前田晋次郎)

(二等) 清海丸(倉津 清)

五等以下 四人

●小型動力船一本釣延縄漁業

(一等) 福成丸(福浦宗四郎)

(二等) 旭丸(福浦 岩吉)

三等以下 三人

●小型動力船一本釣延縄漁業

(協本漁業協同組合関係)

(一等) 新栄丸(木口嘉一郎)

(二等) 盛福丸(西浦 融)

三等 一人



(にぎやかな受付風景)

●商店照明コンクール

市長賞 崎村真右衛門(本町)

金頭賞 上三郎弘二(琴平町)

九常賞 九吉 衣料(本町)

努力賞 田 原 優(栄町)

努力賞 坂上 隆雄(本町)

●観光関係感謝状

森山大三郎(本町)

教育委員会関係

●一般社会教育功労者

体協関係 松本 幹夫

P.T.A.関係 浜崎 喜代志

優良青年学校長 児玉 栄二

優良青年学校 赤瀬川学級

優良婦人学級 尾原学級

第九通信教育卒業者 河内次男

●善行児童(協本) 山平光志

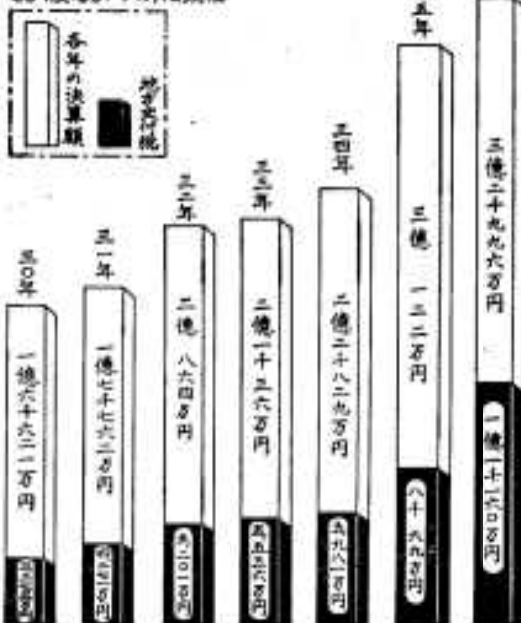
(山下) 西村力平

30年度より三倍伸びる

市政の原動力地方交付税

地方交付税の伸びの状況

36年度は37年4月18日現在



市はみなさまもご存知のとおり学校や道路を造ったり、橋をかけたりなどして、いろいろな工事を進めています。

この費用はもちろんみなさまが納めていただく、税金でまかなわれるのですが、これだけでは市に必要な経費の二割にも満たないので、たらないのは、地方交付税や国庫金の支出金などによっておぎなわれるのです。

この地方交付税は、国から市の状況に応じて交付されるお金のことです。したがって、この交付金を多くもらうことによつて、それだけその市の仕事がたくさんできるといふことになります。

お知らせ板

交通安全

標語募集

当市もさる三月三日「交通安全都市」を宣言し、推進協議会をつくり、交通事故を追放しようと努力しています。

大工賃は九〇〇円
出水地区工友会は、四月一日から大工賃を一〇〇円増して、一日九〇〇円とすることにしました。

「文化講演会」

文芸春秋社

市では市制施行十周年記念行事の一つとして、文芸春秋社の「文化講演会」をつぎのとおり開催します。こういう機会はまだとありませんので、どうかみなさんぜひ当日はおいでください。

●日時

五月十三日（日曜）午後六時

●場所

阿久根小学校 講堂

●講師

作家 円地 文子

東京工大教授 稲谷 繁雄

漫画家 岡部 冬彦

さらにみなさまの指導をいただくために、つぎのとおり交通事故防止の標語を募集しています。

●申し込み場所

阿久根市役所総務課

●募集締切り

昭和三十七年五月三十一日

●応募対象者

どなたでも年令を問いません

●賞

特等 一人 一〇〇〇円

●入選

四人 各五〇〇円

●佳作

一人 各二〇〇円

●発表

市報七月号で発表します



図書館の移転に奉仕

市内図書館は旧法務局あとに移転しました。なにぶんたくさん本なので、かねて利用している婦人会や青年団、一般の方が、人勢多ししてくださいます。

5月の上旬には開館しますのでどうかご利用ください。



鍋石橋を永久橋に

鍋石橋は桐野地区の物資を折口を通り中央に運ぶ重要な橋なので、このほど永久橋にする地盤整を行ないました。



ウニやフノリの解禁

佐野地区では、さる4月フノリとウニの解禁を行ないました。

号報を合図に老若男女一さいに、それぞれ岩の間に散開しました。

最近とくに阿久根ウニは名産をはくしていますが、原料はこの佐野地区からおもに出ています。

参議院はブレーキ役

近づく第六回通常選挙

わが国の国会は、他の民主主義の国と同じように、衆議院と参議院の二院制度をとっています。つまり一つの法律を定めるのにも、両議院の議決が必要なのです。どうしてこの二院制度をとったか、と申しますと、二院制度は一院制度にくらべて、多数横暴や権利の乱用を防ぎ、慎重な審議をすることができ、国の政治が国民の意志からかけはなれた方向に進められるような、危険性を少なくすることができるといふ特点があるからです。

国会には衆議院優先の原則があつて、予算案は衆議院が先に審議するとか、両院の議決が一致しないときは、衆議院の議決をもって国会の議決とする、などのきまりがあります。しかし、これは決して参議院を軽視するものではなく、むしろ参議院には、任期が長く、解散制度もなく、選出区分なども、特異な配慮が加えられていて、

専門的研究の立場での審議、これらの意見を有する人材を広く全国からえらぶ、身分を安定させて、職務に専念させる、ことによつて、参議院の「熟練耐久、慎重の三方面からの審議」

という特色を生かせるようにしてあります。このように衆参両議院は、それぞれの特長をもっているのに、両院の機能が完全に発揮されなければ、国の政治は円滑に運轉されないのです。このことを自動車のたとえと、衆議院をエンジンとすると、参議院はハンドルであり、ブレーキの役を果しているといえましょう。エンジンがどんなに快調であっても、ハンドルやブレーキに故障にしたいものです。

徴収課をつくり

庁内人事異動を発表

障があると、交通事故を起し、乗客である国民を、不幸におとし入れることになりました。

このような大事な参議院に対するわたくしどもの認識は割合にうすく、最近における、市長市議員の投票率約九〇%、知事県議員の投票率約七〇%、参議院の投票率六〇%、が示すように、関心のうすさがうかがわれます。今年の六月か七月には、参議院の第六回通常選挙が行なわれる予定です。この機会に参議院の性格や役割をよく理解して、主権はみなさまにあるのですから、その権利の行使には、もっと自信をもつて、りっぱな選挙が行なわれるようにしたいものです。

市ではみなさまが市役所においてになったとき、ひとところ役所がすむようにと、各窓口を市民課に集めたり、いままで各課で徴収していた各種税金や保険料、水道料の徴収を一本化するために四月一日から徴収課をつくりました。またこのためにいままでの税務課は課税課に改め、市民課の衛生係を保健課にもつていて保健衛生課とし、国民年金係は福祉事務所から市民課に移しました。

これにともない四月一日付で市役所内の人事異動をつぎのとおり発表しました。

中野 勝雄 (総務課)

総務課財政係長

久保 重春 (総務課庶務係長)

総務課広報文書係長

島中 保 (総務課)

総務課調査統計係長

松本 剛 (総務課)

管財課管理係長

赤崎嘉津恵 (管財課)

課税課固定資産税係長

尾無英安石門 (福祉課係長)

課税課市民税係長

寺下 保司 (税務市民税係長)

課税課保険税係長

榎本 正 (保険・保険税係長)

徴収課庶務係長

折田 啓二 (税務庶務係長)

徴収課徴収係長

原崎 一 (税務徴収係長)

市民課住民係長

山崎 力 (市民住民登録係長)

市民課国民年金係長

川原 末吉 (福祉国民年金係長)

保健衛生課衛生係長

新坂上 勝 (市民衛生係長)

保健衛生課保険係長

花田 岩雄 (保険庶務係長)

商工水産課水産係長

児玉 利彦 (総務調査統計係長)

福祉事務所庶務係長

花本 伝 (商工・水産係長)

福祉事務所援護係長

青野邦人 (税務固定資産税係長)

大川保育所長 (兼務)

寺地兼美 (大川出張所長)

総務課

松崎静夫、馬見新輔一、関公寛

課税課

中村茂、野口末一、黒永敏、尾

原純雄、稲森悠一、田島良之、

藤岡光男、川路正利、桑原祐示

川畑文平、大庵ツヤ、黒神公生

村山好弘、浜田健二、花田達郎

小村八重子、園田あい子

徴収課

園田清徳、松林源三、石沢進、

宮園つま、花田利光、有馬半次

郎、弓場庄蔵、中川みち、末吉

昇、みづ幸雄、袴弘昭

市民課

村岡国利、池田忠志、鶴田良平

伊藤幸子、鬼塚洋子

保険衛生課

萩原順次、弓場義徳、尾上重義

川崎八重、山田サワ、餅越学、

横手俊彦、浜田徹、加世世和代

中村トミ子、宗都珍喜、小牟田

明子

農政課

大尾達、西田豊作、尾原重徳

商工水産課

松永重信、上野玲子

土木課

富永秋義、大瀬千治

福祉事務所

鶴田幸吉

監査委員会事務局

津森正子

市議会事務局

川畑由紀子

農業委員会

福田明、小原照

大川診療所

川畑テル子

